

和歌山電鐵貴志川線の名譽永久駅長を務めるたま駅長。和歌山電鐵は、その就任16周年を記念する式典を1月に開催し、併せてたま駅長の生涯を描いた絵本「ねこの駅長たま(仮)」が、今年9月ごろに出版されると発表しました。

駆けつけた絵本作家の羽尻利門さんは、「地元和歌山の方に喜んでもらえるよう、そして日本全国、世界の人に届くような作品にしたい」と意気込みを語りました。



たま駅長の就任16周年に参加した2代目猫駅長のニタマ。ニタマ駅長が登場すると、会場の参加者から拍手や歓声が上がりました。

お問い合わせは、和歌山電鐵(TEL.073-478-0110)へ。駅長たまのツイッター @ekichoTAMA [よんたまちゃんの貴志駅駅長代行勤務日] ニタマ駅長の公休日(水・木曜)に貴志駅にて勤務しております。

「絵本を通じて子供たちに、電車の楽しさや電車の走る地域のすばらしさを知って欲しい」とPRする羽尻さん。



たま駅長の実話が絵本に

WAKAYAMA ep.21

ニタマとパンダのほっこり近況報告



和歌山県PRキャラクター「きいちゃん」

永明、桜浜、桃浜
楽しい思い出をありがとう



ジャイアントパンダの永明(えいめい)、桜浜(おうひん)、桃浜(とうひん)の3頭が、中国四川省の成都へと旅立ちました。アドベンチャーワールドでは現在、4頭のジャイアントパンダが暮らしています。

1994年に来園した永明は、飼育下で自然交配し繁殖した世界最高齢の記録を誇ります。これまでの日中関係構築に係る功績が称えられ、中日友好特使を拝命しています。ふたごの2頭は性熟期の年齢で、中国でパートナーを探し未来の繁殖を目指します。

ジャイアントパンダでは世界初となるブリーディングローンで中国からやって来た永明。



アドベンチャーワールドでは初となる雌のふたごとして誕生した桜浜(左)と桃浜(右)。これまで大きな怪我や病気をすることなく成長しました。

お問い合わせは、アドベンチャーワールドインフォメーション(ナビダイヤル.0570-06-4481)へ。公式ツイッター @aws_official ホームページ <https://www.aws-s.com/>